

| | |
|--|--|
| 会議等名 | 海老名市高齢者保健福祉計画策定委員会委員委嘱式及び第1回委員会 |
| 日時 | 令和2年1月9日(木) 午前9時25分から11時30分まで |
| 場所 | 海老名市役所 401会議室 |
| 出席者 | <p>委員： 齊藤委員、石井委員、鮎澤委員、柳下委員、小島委員、宇津木委員、内山委員、大濱委員、窪田委員、佐々木委員、河野委員</p> <p>事務局： 江成保健福祉部長、鶴間保健福祉部次長(福祉担当)、小松保健福祉部次長(健康・保険担当)、</p> <p>【介護保険課】 小黒課長、三浦主幹兼介護認定係長、三輪介護保険係長、高橋介護保険係主事補</p> <p>【地域包括ケア推進課】 大島保健福祉部参事兼課長、安本課長補佐、田中主幹兼係長、高村主事</p> |
| <p>【概要】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 委嘱式 内野市長から委嘱状を交付 3 市長あいさつ 4 自己紹介 5 正副会長の選任について <ul style="list-style-type: none"> ・会長：医師会推薦の「内山委員」、副会長：介護保険運営協議会委員推薦の「大濱委員」に決定。 ・会長あいさつ 6 議事 以下の(1)～(3)まで事務局から説明後、まとめて質疑応答を実施。 <ol style="list-style-type: none"> (1) 介護保険制度について 資料2に基づき、事務局(介護保険課)から説明。 (2) 海老名市の状況について 資料3に基づき、事務局(地域包括ケア推進課)から説明。 (3) 高齢者保健福祉計画について 資料4に基づき、事務局(地域包括ケア推進課)から説明。 | |

《委員からの質問・意見》

- ・介護保険法と老人福祉法に関することはどのように異なるのか。

《事務局回答》

- ・第7期計画では、P76までが老人福祉法関係で市独自のサービスについて記載、P77からが介護保険法関係で介護保険サービスについて記載している。

(4) アンケートについて

資料5に基づき、事務局（地域包括ケア推進課）から説明。

《委員からの質問・意見》

- ・講演会等の参加者は女性が多く、男性が少ない。なぜ男性が参加しないのかを知りたい。
- ・市と国の調査の対象はだぶらないのか。
- ・介護の実態や介護者と被介護者の関係、誰が介護を行っているのかを聞いてほしい。介護の具体的なニーズをどのように把握し、計画に入れるのか。
- ・介護を受けている場所として在宅と施設は聞かないのか。
- ・要介護認定の対象者かどうかを聞く項目では、総合事業対象者かどうかを聞かないのか。
- ・代筆の時は、介護者と被介護者どちらの意見を書いてもらうのか。
- ・匿名ではなく、記名式にした方が回答者にフィードバックできる。
- ・回答を受けてどうするのかがないと回答してもらって終わってしまう。なぜ回答する必要があるのかが分からないといけない。
- ・地域で実施したい活動を聞く項目があるが、活動には対価がないとモチベーションが上がらない。また、被介護は活動できないのではないのか。
- ・地域で実施してほしい活動を聞く項目は、市がなにかしてくれるのかと期待をもたせてしまう。
- ・説明がないと分かりにくい項目がある。
(例) ゆめクラブ、サロン、基幹型包括など
- ・アンケート実施にあたり、市の姿勢を入れられないから回収率が低いのではないのか。
- ・アンケートをすべて考え直した方がいい。回答者の属性や背景が分からない。
- ・在宅福祉サービス、介護予防事業、介護保険サービスに関する設問が長く、利用の意向について分からないと回答する人が40%いる。利用したいと回答したには、分からないだけではよくないだろうから、利用したいと回答しておこうといった人も含まれているのではないのか。
- ・アンケートの構成がセオリーを無視している。

- ・選択肢の工夫が必要。何が知りたいのかを踏まえ、ニーズを把握していく必要がある。継続も重要だが、稚拙なアンケートが続いていく。
- ・在宅介護実態調査の結果を示してほしい。
- ・アンケート調査は個別に訪問し、実施した方がアンケート実施者と回答者が理解し合えるのではないか。
- ・第7期計画のP67の資料は大事である。

《事務局回答》

- ・男女共同参画の視点から、今回からアンケートで性別を聞くことをやめた。
- ・市と国の調査対象者は重複しないように抽出する。
- ・介護の実態に関することは、介護認定の調査時に、在宅介護実態調査で聞き取りを開始している。
- ・アンケートは、在宅で生活をしている方に発送し、宛名の人の意見で回答していただく。
- ・長い設問はまとめていく。
- ・在宅介護実態調査は実施中のため状態を確認し、まとまった段階で出せるようにする。
- ・そのほかはご要望として検討し、次回会議の前に修正したアンケートを郵送させていただく。

(5) 今後のスケジュールについて

資料6に基づき、事務局（地域包括ケア推進課）から説明。

(6) その他

- ・介護予防に関する提案があり、事務局が書面で受け取る。

7 閉 会

副会長あいさつ

※次回会議：令和2年1月31日（金）10時30分～
海老名市役所 702 会議室

以上